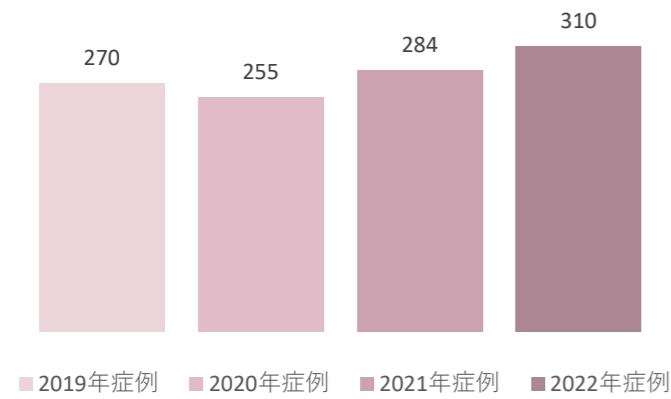


# 大腸癌

①がん登録件数

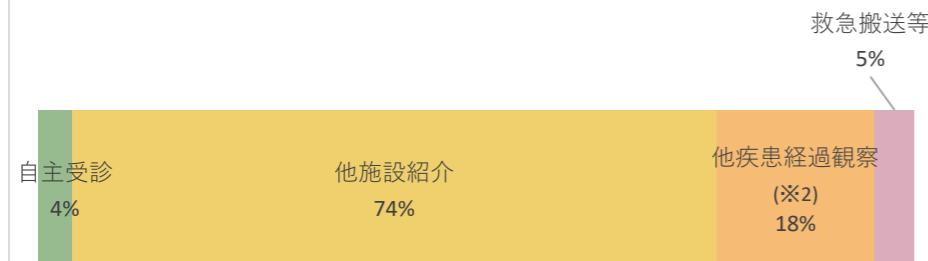


②発見経緯



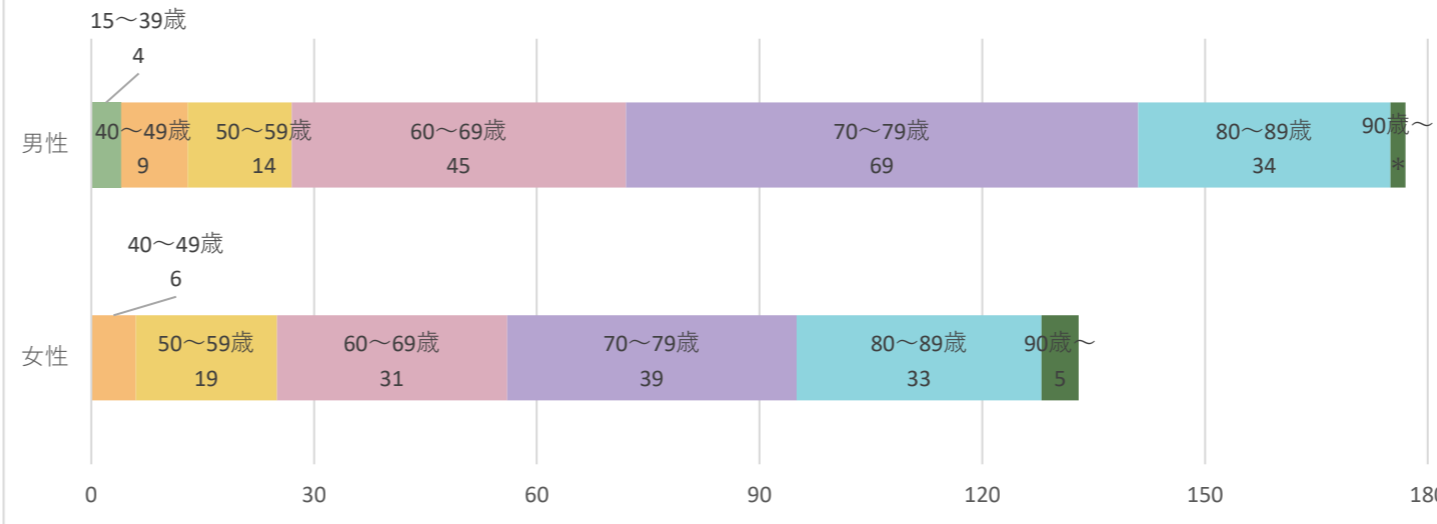
(※1) 他疾患経過観察…自施設・他施設を問わず、他の疾患で経過観察中に実施された検査などにより偶然発見されたもの

③来院経路



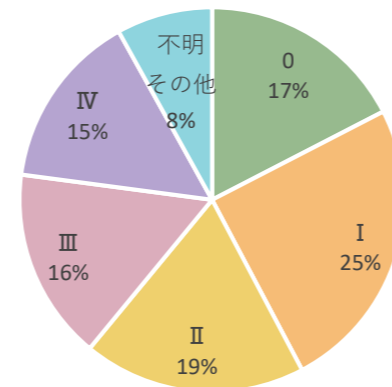
(※2) 他疾患経過観察…自施設で他疾患の経過観察中にがんと診断あるいはがんが疑われた場合(自施設の検診部門等からの紹介を含む)

④年代別内訳



・症例数が少ないところは\*で表示

⑤Stage (病期) 別割合



【備考】

StageはUICC分類第8版を使用

術前治療がなく、手術・内視鏡治療を行った症例…術後Stage (病期)

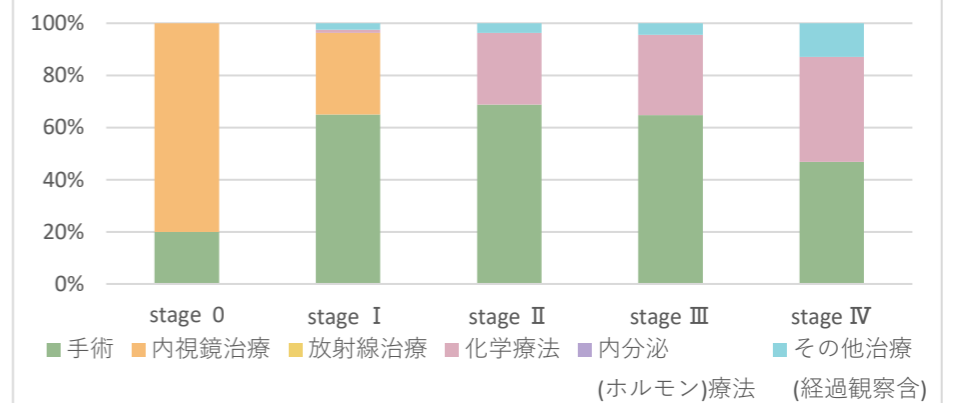
手術・内視鏡治療を行っていない症例…臨床Stage (病期)

術前治療後に手術・内視鏡治療を行った症例…臨床Stage (病期)

術前治療…化学療法・内分泌 (ホルモン) 療法・放射線治療 等

手術…開腹・鏡視下・ロボット支援下

⑥Stage (病期) 別 初回治療 (※3) 内訳



(※3) 初回治療…原発巣・転移巣のがん組織に対して診断後最初に計画し行われた治療

経過観察が計画された場合あるいは治療前に死亡された場合は

経過観察という行為を初回治療として扱う

【備考】

StageはUICC分類第8版を使用

複数治療行っている場合、それぞれの治療にカウント

例：手術+化学療法を行った場合・・・手術と化学療法に1件ずつカウント

手術…開腹・鏡視下・ロボット支援下